

ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー 株式ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）

Bコース（為替ヘッジなし）

追加型投信／内外／株式

当ファンドは、特化型運用を行います。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	原則として無期限（設定日：2020年9月28日）
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目的に積極的な運用を行います。
主要投資対象	ベビーファンド※ 以下のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー 株式マザーファンド 世界各国の株式を主要投資対象とします。
運用方法	マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の株式（エマージング・マーケット*1も含まれます。）の中で、情報技術の開発、進化、活用により成長性が高いとティー・ロウ・プライスが判断する情報技術関連分野のリーディング・カンパニー*2の株式を中心に投資を行います。 *1 エマージング・マーケットとは、経済の発展段階にある国や地域の市場を指し、新興国市場とも呼ばれます。 *2 情報技術関連分野のリーディング・カンパニーとは、情報技術の開発、進化または活用等により、製品、商品、サービス等を提供し、世界をけん引するような企業をいい、今後その可能性があるとしてティー・ロウ・プライスが判断する企業を含みます。
組入制限	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として毎計算期末（毎年2月25日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の中から基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。なお、必ず分配を行うものではありません。

※ベビーファンドとは、ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）およびティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）です。

運用報告書（全体版）

Aコース
Bコース
第4期（決算日 2024年2月26日）

作成対象期間：2023年2月28日～2024年2月26日

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式ファンド」は、このたび上記のとおり決算を行いました。

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の株式（エマージング・マーケットも含まれます。）の中で、情報技術の開発、進化、活用により成長性が高いとティー・ロウ・プライスが判断する情報技術関連分野のリーディング・カンパニーの株式を中心に投資を行います。

当期もこれに沿った運用を行ってまいりましたので、その運用状況等について、ご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。



T. Rowe Price

ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー

ホームページ troweprice.co.jp
照会先 電話番号 03-6758-3840

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

Aコース（為替ヘッジあり）

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入率	純資産額
	(分配落)	税引前	期騰落率	期騰落率	期騰落率		
(設定日) 2020年9月28日	円 10,000	円 —	% —	10,000	% —	% —	百万円 49,856
1期（2021年2月25日）	12,907	0	29.1	12,206	22.1	99.3	103,621
2期（2022年2月25日）	9,159	0	△29.0	13,057	7.0	99.4	60,817
3期（2023年2月27日）	5,644	0	△38.4	11,680	△10.5	101.8	37,461
4期（2024年2月26日）	8,472	0	50.1	17,624	50.9	101.8	43,042

(注1) 騰落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

(注6) 参考指数（MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注7) 騰落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023年 2月27日	円 5,644	% -	11,680	% 101.8
2 月末	5,688	0.8	11,731	102.0
3 月末	6,055	7.3	12,611	99.9
4 月末	5,891	4.4	12,591	100.4
5 月末	6,957	23.3	13,922	101.4
6 月末	7,031	24.6	14,395	102.5
7 月末	7,235	28.2	14,936	98.6
8 月末	6,958	23.3	14,647	101.3
9 月末	6,450	14.3	13,735	100.5
10 月末	6,313	11.9	13,624	100.2
11 月末	7,341	30.1	15,447	98.5
12 月末	7,633	35.2	16,138	95.8
2024年 1 月末	8,083	43.2	16,999	99.6
(期 末) 2024年 2月26日	8,472	50.1	17,624	101.8

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 参考指数（MSCIオール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注4) 騰落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

Bコース（為替ヘッジなし）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数		株 式 組 入 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 引 前 金	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率		
(設 定 日) 2020年9月28日	円 10,000	円 —	% —	10,000	% —	% —	百万円 61,701
1期（2021年2月25日）	13,096	0	31.0	12,392	23.9	99.0	125,700
2期（2022年2月25日）	10,169	0	△22.4	14,256	15.0	98.9	78,694
3期（2023年2月27日）	8,046	0	△20.9	14,787	3.7	98.2	58,156
4期（2024年2月26日）	14,005	0	74.1	24,514	65.8	99.8	86,034

(注1) 騰落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

(注6) 参考指数（MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注7) 騰落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023年 2月27日	円 8,046	% —	14,787	% 98.2
2 月末	8,120	0.9	14,858	98.2
3 月末	8,540	6.1	15,696	98.7
4 月末	8,382	4.2	15,725	98.7
5 月末	10,223	27.1	18,069	98.9
6 月末	10,785	34.0	19,364	99.5
7 月末	10,892	35.4	19,581	99.4
8 月末	10,873	35.1	19,831	99.1
9 月末	10,326	28.3	18,955	98.8
10月末	10,169	26.4	18,787	99.6
11月末	11,762	46.2	21,074	99.7
12月末	11,907	48.0	21,312	99.7
2024年 1 月末	13,085	62.6	23,237	99.7
(期 末) 2024年 2月26日	14,005	74.1	24,514	99.8

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

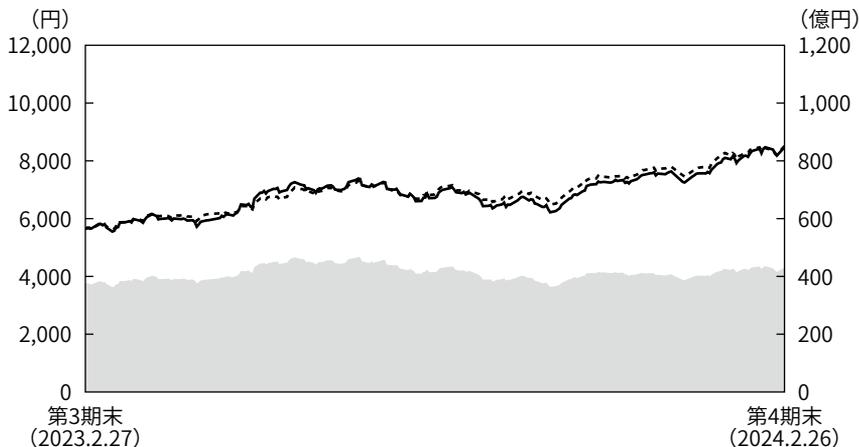
(注3) 参考指数（MSCIオール・カンTRIES・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注4) 騰落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

運用経過

Aコース（為替ヘッジあり）

■基準価額等の推移（2023年2月28日～2024年2月26日）



第4期首： 5,644円
 第4期末： 8,472円
 （既払分配金0円（税引前））
 騰落率： 50.1%
 （分配金再投資ベース）

■ 純資産総額（右軸） — 基準価額（左軸） — 分配金再投資基準価額（左軸） ---- 参考指数（左軸）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。
- (注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

■基準価額の主な変動要因

（主なプラス要因）

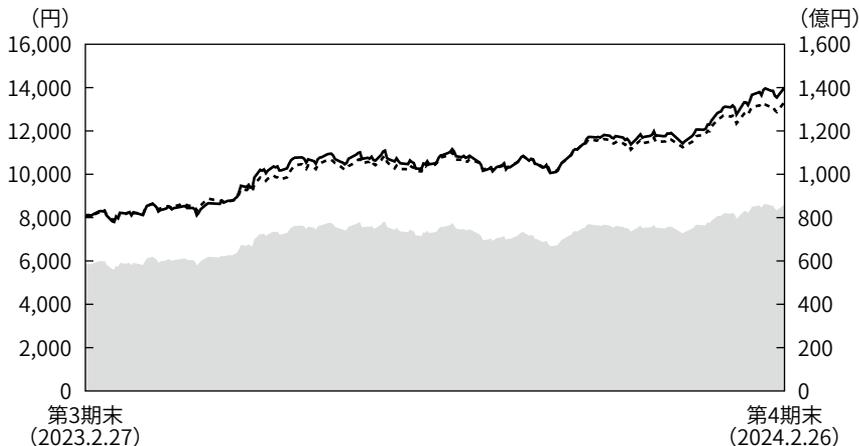
- ・ エヌビディア（米国／半導体・半導体製造装置）、アドバンスト・マイクロ・デバイシズ（AMD、米国／半導体・半導体製造装置）などの組入銘柄の株価が上昇したこと。

（主なマイナス要因）

- ・ グロードン（中国／ソフトウェア・サービス）、シラージー（台湾／半導体・半導体製造装置）といった組入銘柄の株価が下落したこと。
- ・ 為替ヘッジ・コストがマイナス要因となったこと。

Bコース（為替ヘッジなし）

■基準価額等の推移（2023年2月28日～2024年2月26日）



第4期首： 8,046円
 第4期末： 14,005円
 （既払分配金0円（税引前））
 騰落率： 74.1%
 （分配金再投資ベース）

■ 純資産総額（右軸） — 基準価額（左軸） — 分配金再投資基準価額（左軸） ---- 参考指数（左軸）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。
- (注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

■基準価額の主な変動要因

（主なプラス要因）

- ・ エヌビディア（米国／半導体・半導体製造装置）、アドバンスト・マイクロ・デバイシズ（AMD、米国／半導体・半導体製造装置）などの組入銘柄の株価が上昇したこと。
- ・ 為替市場で外国通貨が円に対して上昇したこと。

（主なマイナス要因）

- ・ グロードン（中国／ソフトウェア・サービス）、シラージー（台湾／半導体・半導体製造装置）といった組入銘柄の株価が下落したこと。

Aコース～Bコース共通

■投資環境

(株式市場)

当期の世界株式市場は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス(MSCI ACWI: 税引前配当込み、現地通貨ベース)でみて上昇しました。米国の利上げ継続観測が株価の下押し要因となった場面があったものの、①人工知能(AI)をめぐる将来的な商機拡大への期待、②想定外の景気の底堅さを背景とした米国経済のソフトランディング(軟着陸)観測の高まり、③主要国のインフレの鈍化を受けた2024年の利下げ期待の高まりや長期金利の低下、④堅調な企業業績への好感などから、市場は大きく上昇しました。

MSCI ACWIの情報技術セクター指数(米ドルベース)は、AIに関連した製品やサービスへの需要拡大が材料となり、MSCI ACWIを大幅に上回る上昇となりました。特に、AI向け先端半導体の受注が好調な半導体や、自社サービスにAIを組み入れて提供するソフトウェアを中心に幅広い銘柄の株価が上昇しました。また、情報技術セクター以外でも、SNS大手フェイスブックの運営会社のメタ・プラットフォームズ、動画配信サービス大手のネットフリックス、電子商取引(EC)のアマゾン・ドット・コム、グーグルの親会社のアルファベットといった大型テクノロジー銘柄が、いずれも大幅な上昇となりました。

(為替市場)

為替市場では、日銀が緩和的な金融政策を維持する中、期前半を中心に海外の主要中央銀行が利上げを実施したことで内外金利差の拡大が意識されて円安・各国通貨高が進みました。

■ポートフォリオについて

当ファンドは、ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)への投資を通じて、世界各国の株式(エマージング・マーケット*1も含みます。)の中で、情報技術の開発、進化、活用により成長性が高いとティール・ロウ・プライスが判断する情報技術関連分野のリーディング・カンパニー*2の株式を中心に投資を行います。

当ファンドは、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。また、Aコースでは対円で為替ヘッジを行うことで、為替変動リスクの低減を図りました。

*1 エマージング・マーケットとは、経済の発展段階にある国や地域の市場を指し、新興市場とも呼ばれます。

*2 情報技術関連分野のリーディング・カンパニーとは、情報技術の開発、進化または活用等により、製品、商品、サービス等を提供し、世界をけん引するような企業をいい、今後その可能性があるとティール・ロウ・プライスが判断する企業を含みます。

<マザーファンド>

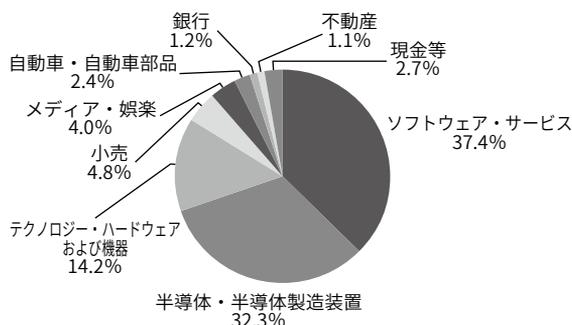
銘柄選択に関しては、個別企業分析に基づく「ボトム・アップ・アプローチ*1」を重視した運用を行います。個別企業分析にあたっては、ティール・ロウ・プライス*2のアナリストによる独自の企業調査情報を活用します。

*1 ボトム・アップ・アプローチとは、アナリストの個別企業に対する調査や分析等に基づきその企業の投資価値を判断し、個別銘柄を選択する運用手法です。

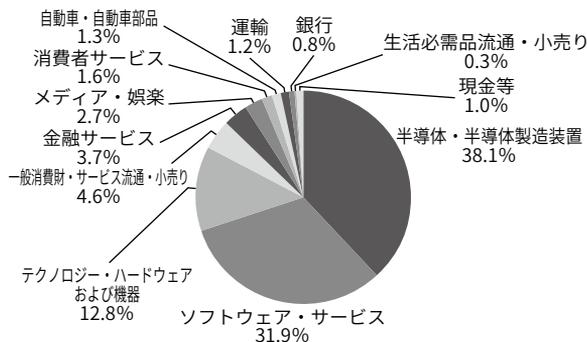
*2 委託会社およびその関連会社をいいます。

その結果、当期末におけるポートフォリオの産業グループ配分は、半導体・半導体製造装置、ソフトウェア・サービス、テクノロジー・ハードウェアおよび機器が上位となりました。

マザーファンドの業種別組入比率
前期末（2023年2月27日）



当期末（2024年2月26日現在）



(注) ティール・ロウ・プライスは、業種分類の報告に世界産業分類基準（G I C S）におけるセクターを使用しています。世界産業分類基準（G I C S）は、MSCI Inc.（M S C I）およびStandard & Poor's Financial Services LLC（S & P）により開発された、M S C IおよびS & Pの独占的権利およびサービスマークであり、ティール・ロウ・プライスに対し、その使用が許諾されたものです。M S C I、S & P、およびG I C SまたはG I C Sによる分類の作成または編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準および分類（並びにこれらの使用から得られる結果）に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなさず、これらの当事者は、かかる基準および分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除します。上記のいずれをも制限することなく、M S C I、S & P、それらの関係会社、およびG I C SまたはG I C Sによる分類の作成または編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害（逸失利益を含みます。）につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

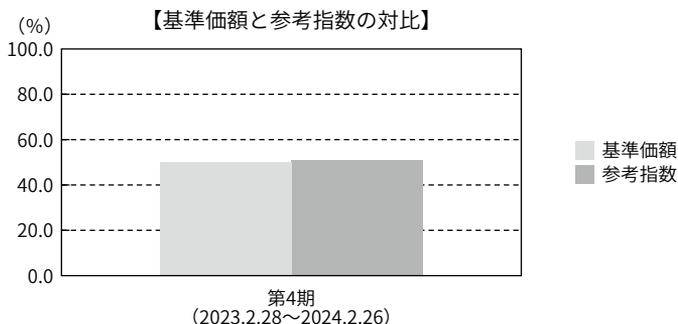
個別銘柄では、画像処理ソフトウェアのアドビ（米国／ソフトウェア・サービス）、財務・人事管理ソフトウェアのワークデイ（米国／ソフトウェア・サービス）などの組入を開始したほか、iPhoneなどを提供するアップル（米国／テクノロジー・ハードウェアおよび機器）の追加組入などを行いました。一方、企業の業務管理ソフトウェアのサービスナウ（米国／ソフトウェア・サービス）、半導体開発のAMD（米国／半導体・半導体製造装置）、ソフトウェア・サービス世界大手のマイクロソフト（米国／ソフトウェア・サービス）などの組入を削減しました。

株式の組入比率は当期間を通じて高い水準を維持しました。

■ベンチマークとの差異について

Aコース（為替ヘッジあり）

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

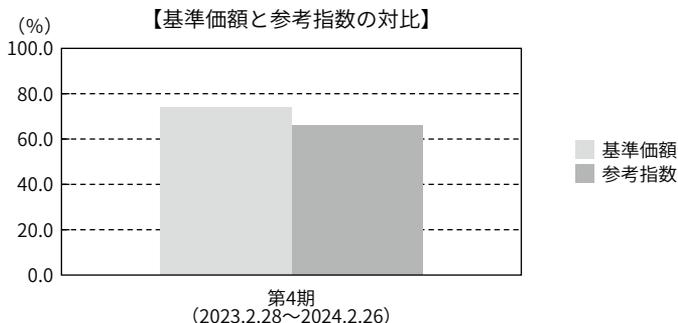


(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 参考指数は、MSCIオール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

Bコース（為替ヘッジなし）

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 参考指数は、MSCIオール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

Aコース（為替ヘッジあり）**■分配金**

当期の分配金は、中長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。なお、留保益につきましては信託財産内に留保し、元本部分と同一の運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2023年2月28日 ～2024年2月26日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	1,685円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

Bコース（為替ヘッジなし）**■分配金**

当期の分配金は、中長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。なお、留保益につきましては信託財産内に留保し、元本部分と同一の運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2023年2月28日 ～2024年2月26日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	4,005円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。また、Aコースでは対円での為替ヘッジを行うことで、為替変動リスクの低減を図ります。

<マザーファンド>

今後も、80年に及ぶ成長株投資の伝統と世界中に広がる株式調査網を活用し、柔軟かつ機動的ながら規律ある銘柄選択・ポートフォリオ運営を継続し、革新的なテクノロジー進化の果実を投資家の皆様にお届けすることを目指します。これまで通り、マクロ環境や増税等、企業業績に影響を与える様々な不確定要素に留意しつつ、足元の状況よりも長期のトレンド、構造変化やライフスタイルの変化の恩恵などに目を向け、長期的な利益成長が期待できる銘柄を見極めることに注力しています。

お知らせ

信託約款の変更について

2023年11月25日付けで、下記の変更を行いました。

- ・ N I S A 制度における成長投資枠の要件に適合させるため、デリバティブ取引および外国為替予約取引の利用目的を明確化
- ・ 用語および書式の統一のための手当て

Aコース（為替ヘッジあり）

■1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2023年2月28日 ～2024年2月26日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	122円	1.788%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,802円です。
(投信会社)	(63)	(0.932)	投信会社分は、ファンド運用の指図、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(56)	(0.823)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.033)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.034	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(2)	(0.034)	
(c) その他費用	4	0.054	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用・印刷費用等)	(2)	(0.033)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成に係る費用、その他信託事務の処理等に要する諸費用等
合計	128	1.876	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

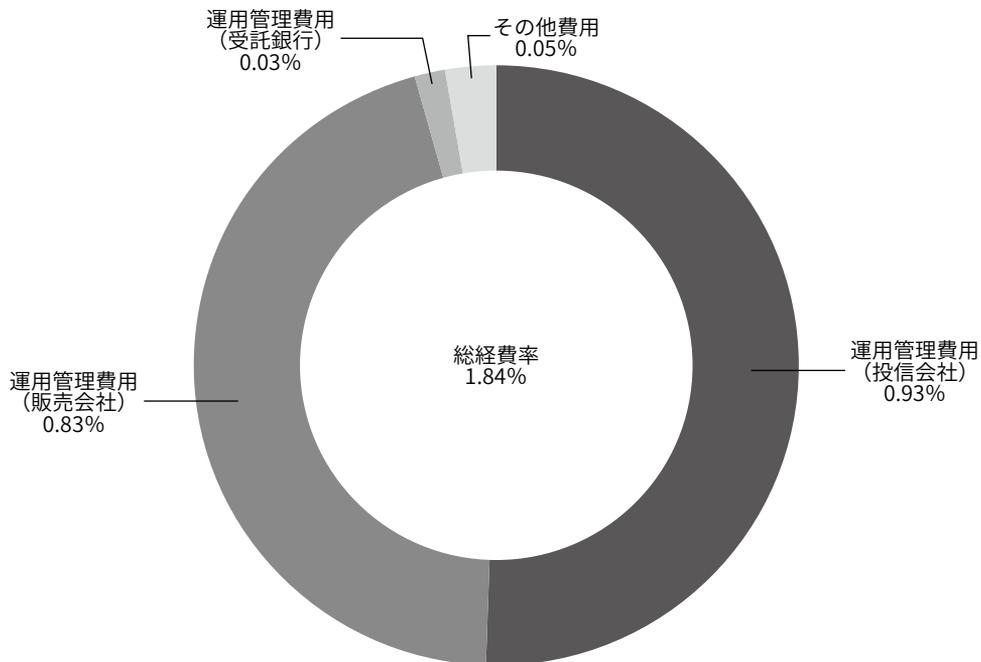
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

Aコース（為替ヘッジあり）

（参考情報）

■総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千口 2,485,282	千円 2,663,324	千口 19,295,440	千円 21,502,337

(注) 単位未満は切り捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	121,042,522千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	111,706,857千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.08

(注1) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	前 期 末		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千口 46,557,618	千円 44,267,196	千口 29,747,461	千円 44,267,196

(注) 単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

2024年2月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千円 44,267,196	% 98.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	525,695	1.2
投 資 信 託 財 産 総 額	44,792,891	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産129,417,587千円の投資信託財産総額131,938,484千円に対する比率は、98.1％です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカドル＝150.36円、1ユーロ＝162.67円、1イギリスポンド＝190.40円、1香港ドル＝19.22円、100韓国ウォン＝11.31円、1台湾ドル＝4.7619円、1中国人民元＝20.8555円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年2月26日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	210,398,441,939円
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド(評価額)	44,267,196,907
未 収 入 金	166,131,245,032
(B) 負 債	167,355,470,325
未 払 金	166,826,489,265
未 払 解 約 金	157,321,886
未 払 信 託 報 酬	365,151,777
そ の 他 未 払 費 用	6,507,397
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	43,042,971,614
元 本	50,808,860,256
次 期 繰 越 損 益 金	△ 7,765,888,642
(D) 受 益 権 総 口 数	50,808,860,256口
1万口当たり基準価額(C / D)	8,472円

(注) 期首における元本額は66,375,287,871円、当期中における追加設定元本額は3,819,183,613円、同解約元本額は19,385,611,228円です。

■損益の状況

当期 自2023年2月28日 至2024年2月26日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	14,760,289,103円
売 買 益	28,293,352,196
売 買 損	△13,533,063,093
(B) 信 託 報 酬 等	△ 750,384,909
(C) 当 期 損 益 金(A + B)	14,009,904,194
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△22,904,166,210
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,128,373,374
(配 当 等 相 当 額)	(1,917,979,769)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 789,606,395)
(F) 計 (C + D + E)	△ 7,765,888,642
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(F + G)	△ 7,765,888,642
追 加 信 託 差 損 益 金	1,128,373,374
(配 当 等 相 当 額)	(1,919,038,283)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 790,664,909)
分 配 準 備 積 立 金	6,645,971,167
繰 越 損 益 金	△15,540,233,183

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	162,137,382円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	1,919,038,283
(d) 分 配 準 備 積 立 金	6,483,833,785
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	8,565,009,450
(f) 1万口当たり当期分配対象額	1,685
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	0

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金	0円
-----------	----

Bコース（為替ヘッジなし）

■1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2023年2月28日 ～2024年2月26日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	186円	1.788%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,422円です。
(投信会社)	(97)	(0.932)	投信会社分は、ファンド運用の指図、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(86)	(0.823)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(3)	(0.033)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.034	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(4)	(0.034)	
(c) その他費用	5	0.052	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.020)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用・印刷費用等)	(3)	(0.032)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成に係る費用、その他信託事務の処理等に要する諸費用等
合計	195	1.874	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

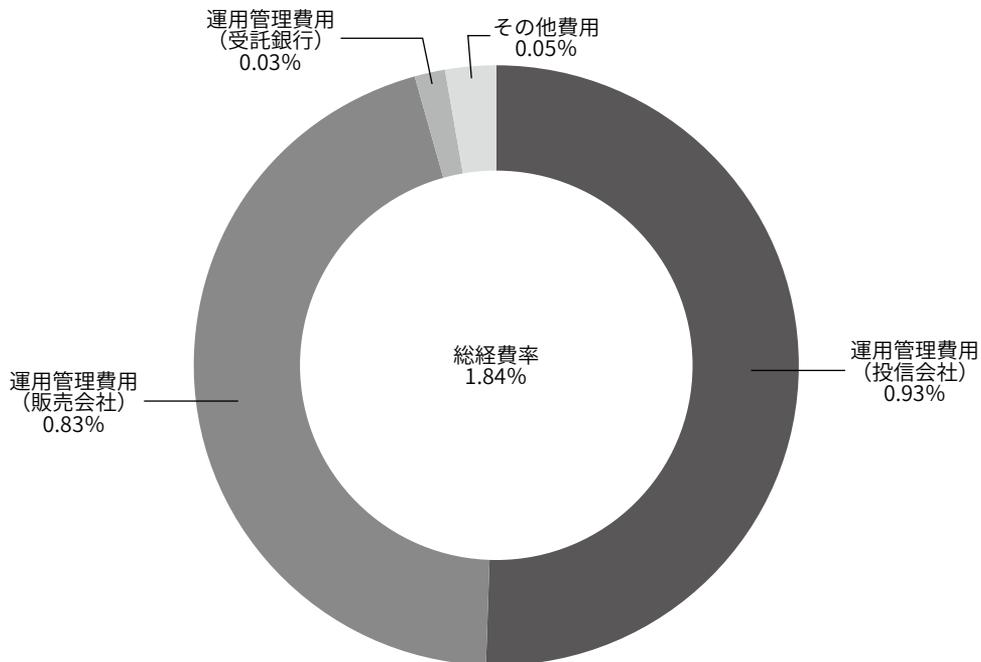
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

Bコース（為替ヘッジなし）

（参考情報）

■総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千口 6,753,636	千円 7,592,394	千口 18,232,826	千円 20,797,636

(注) 単位未満は切り捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	121,042,522千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	111,706,857千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.08

(注1) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等（2023年2月28日から2024年2月26日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	前 期 末		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千口 69,758,295	千円 58,279,105	千口 58,279,105	千円 86,725,136

(注) 単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

2024年2月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千円 86,725,136	% 99.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	436,190	0.5
投 資 信 託 財 産 総 額	87,161,326	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産129,417,587千円の投資信託財産総額131,938,484千円に対する比率は、98.1%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカドル=150.36円、1ユーロ=162.67円、1イギリスポンド=190.40円、1香港ドル=19.22円、100韓国ウォン=11.31円、1台湾ドル=4.7619円、1中国人民元=20.8555円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年2月26日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	87,161,326,626円
ティール・ロウ・プライス グローバル・ テクノロジー株式マザーファンド(評価額)	86,725,136,463
未 収 入 金	436,190,163
(B) 負 債	1,126,753,747
未 払 解 約 金	436,190,163
未 払 信 託 報 酬	679,039,887
そ の 他 未 払 費 用	11,523,697
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	86,034,572,879
元 本	61,429,452,234
次 期 繰 越 損 益 金	24,605,120,645
(D) 受 益 権 総 口 数	61,429,452,234口
1万口当たり基準価額(C / D)	14,005円

(注) 期首における元本額は72,279,451,084円、当期中における追加設定元本額は7,118,267,154円、同解約元本額は17,968,266,004円です。

■損益の状況

当期 自2023年2月28日 至2024年2月26日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	36,275,443,406円
売 益	40,981,528,100
売 買 損	△ 4,706,084,694
(B) 信 託 報 酬 等	△ 1,304,439,827
(C) 当 期 損 益 金(A + B)	34,971,003,579
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△16,208,332,473
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,842,449,539
(配 当 等 相 当 額)	(2,439,471,962)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,402,977,577)
(F) 計 (C + D + E)	24,605,120,645
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(F + G)	24,605,120,645
追 加 信 託 差 損 益 金	5,842,449,539
(配 当 等 相 当 額)	(2,442,659,591)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,399,789,948)
分 配 準 備 積 立 金	18,762,671,106

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。
 (注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a)経費控除後の配当等収益	303,431,683円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	9,362,572,874
(c)収 益 調 整 金	5,842,449,539
(d)分 配 準 備 積 立 金	9,096,666,549
(e)当期分配対象額(a + b + c + d)	24,605,120,645
(f)1万口当たり当期分配対象額	4,005
(g)分 配 金	0
(h)1 万 口 当 たり 分 配 金	0

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金	0円
-----------	----

ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド 運用報告書

第4期（決算日 2024年2月26日）

（計算期間 2023年2月28日～2024年2月26日）

ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンドの第4期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則として無期限（設定日：2020年9月28日）
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目的に積極的な運用を行います。
主要投資対象	世界各国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入率 株比	純資産額
	円	騰落率	10,000	騰落率		
（設定日） 2020年9月28日	10,000	—	10,000	—	—	百万円 111,557
1期（2021年2月25日）	13,183	31.8	12,392	23.9	98.5	230,647
2期（2022年2月25日）	10,448	△20.7	14,256	15.0	97.7	141,619
3期（2023年2月27日）	8,416	△19.4	14,787	3.7	97.3	97,888
4期（2024年2月26日）	14,881	76.8	24,514	65.8	99.0	130,991

（注1）設定日の基準価額は設定時の価額です。

（注2）設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

（注3）当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

（注4）参考指数（MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

（注5）騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

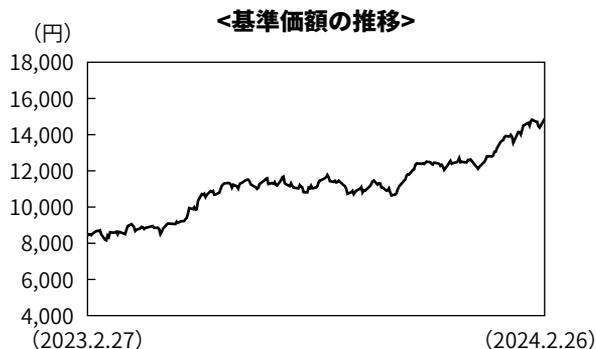
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023年 2月27日	円 8,416	% —	14,787	% 97.3
2 月末	8,494	0.9	14,858	98.2
3 月末	8,946	6.3	15,696	98.5
4 月末	8,793	4.5	15,725	98.4
5 月末	10,735	27.6	18,069	98.5
6 月末	11,339	34.7	19,364	99.0
7 月末	11,468	36.3	19,581	98.7
8 月末	11,469	36.3	19,831	99.1
9 月末	10,909	29.6	18,955	98.7
10 月末	10,761	27.9	18,787	99.2
11 月末	12,458	48.0	21,074	99.3
12 月末	12,629	50.1	21,312	99.1
2024年 1 月末	13,892	65.1	23,237	99.0
(期 末) 2024年 2月26日	14,881	76.8	24,514	99.0

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数 (MSCI オール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス (税引前配当込み、円ベース)) は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注3) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

■当期の運用経過（2023年2月28日から2024年2月26日まで）**■基準価額の主な変動要因**

(主なプラス要因)

- ・ エヌビディア（米国／半導体・半導体製造装置）、アドバンスト・マイクロ・デバイシズ（AMD、米国／半導体・半導体製造装置）などの組入銘柄の株価が上昇したこと。
- ・ 為替市場で外国通貨が円に対して上昇したこと。

(主なマイナス要因)

- ・ グロードン（中国／ソフトウェア・サービス）、シラージー（台湾／半導体・半導体製造装置）といった組入銘柄の株価が下落したこと。

■投資環境

(株式市場)

当期の世界株式市場は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス(MSCI ACWI：税引前配当込み、現地通貨ベース)でみて上昇しました。米国の利上げ継続観測が株価の下押し要因となった場面があったものの、①人工知能(AI)をめぐる将来的な商機拡大への期待、②想定外の景気の底堅さを背景とした米国経済のソフトランディング(軟着陸)観測の高まり、③主要国のインフレの鈍化を受けた2024年の利下げ期待の高まりや長期金利の低下、④堅調な企業業績への好感などから、市場は大きく上昇しました。

MSCI ACWIの情報技術セクター指数(米ドルベース)は、AIに関連した製品やサービスへの需要拡大が材料となり、MSCI ACWIを大幅に上回る上昇となりました。特に、AI向け先端半導体の受注が好調な半導体や、自社サービスにAIを組み入れて提供するソフトウェアを中心に幅広い銘柄の株価が上昇しました。また、情報技術セクター以外でも、SNS大手フェイスブックの運営会社のメタ・プラットフォームズ、動画配信サービス大手のネットフリックス、電子商取引(EC)のアマゾン・ドット・コム、グーグルの親会社のアルファベットといった大型テクノロジー銘柄が、いずれも大幅な上昇となりました。

(為替市場)

為替市場では、日銀が緩和的な金融政策を維持する中、期前半を中心に海外の主要中央銀行が利上げを実施したことで内外金利差の拡大が意識されて円安・各国通貨高が進みました。

■ポートフォリオについて

当ファンドは、世界各国の株式(エマージング・マーケット*¹も含まれます。)の中で、情報技術の開発、進化、活用により成長性が高いとティール・ロウ・プライスが判断する情報技術関連分野のリーディング・カンパニー*²の株式を中心に投資を行います。

銘柄選択に関しては、個別企業分析に基づく「ボトム・アップ・アプローチ*³」を重視した運用を行います。個別企業分析にあたっては、ティール・ロウ・プライス*⁴のアナリストによる独自の企業調査情報を活用します。

*¹ エマージング・マーケットとは、経済の発展段階にある国や地域の市場を指し、新興国市場とも呼ばれます。

*² 情報技術関連分野のリーディング・カンパニーとは、情報技術の開発、進化または活用等により、製品、商品、サービス等を提供し、世界をけん引するような企業をいい、今後その可能性があるとしてティール・ロウ・プライスが判断する企業を含みます。

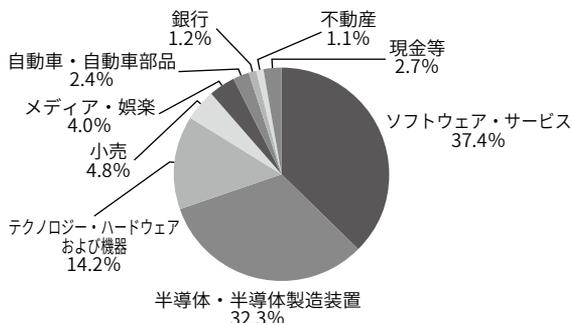
*³ ボトム・アップ・アプローチとは、アナリストの個別企業に対する調査や分析等に基づきその企業の投資価値を判断し、個別銘柄を選択する運用手法です。

*⁴ 委託会社およびその関連会社をいいます。

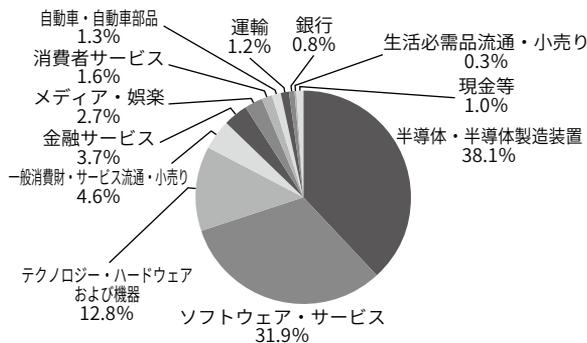
その結果、当期末におけるポートフォリオの産業グループ配分は、半導体・半導体製造装置、ソフトウェア・サービス、テクノロジー・ハードウェアおよび機器が上位となりました。

業種別組入比率

前期末（2023年2月27日）



当期末（2024年2月26日現在）



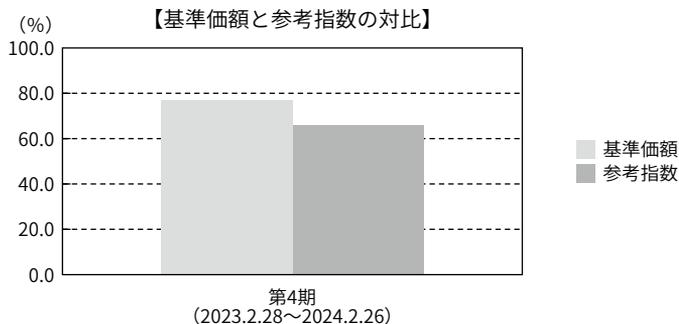
(注) ティール・ロウ・プライスは、業種分類の報告に世界産業分類基準（G I C S）におけるセクターを使用しています。世界産業分類基準（G I C S）は、MSCI Inc.（M S C I）およびStandard & Poor's Financial Services LLC（S & P）により開発された、M S C IおよびS & Pの独占的権利およびサービスマークであり、ティール・ロウ・プライスに対し、その使用が許諾されたものです。M S C I、S & P、およびG I C SまたはG I C Sによる分類の作成または編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準および分類（並びにこれらの使用から得られる結果）に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなさず、これらの当事者は、かかる基準および分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除します。上記のいずれをも制限することなく、M S C I、S & P、それらの関係会社、およびG I C SまたはG I C Sによる分類の作成または編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害（逸失利益を含みます。）につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

個別銘柄では、画像処理ソフトウェアのアドビ（米国／ソフトウェア・サービス）、財務・人事管理ソフトウェアのワークデイ（米国／ソフトウェア・サービス）などの組入を開始したほか、iPhoneなどを提供するアップル（米国／テクノロジー・ハードウェアおよび機器）の追加組入などを行いました。一方、企業の業務管理ソフトウェアのサービスナウ（米国／ソフトウェア・サービス）、半導体開発のAMD（米国／半導体・半導体製造装置）、ソフトウェア・サービス世界大手のマイクロソフト（米国／ソフトウェア・サービス）などの組入を削減しました。

株式の組入比率は当期間を通じて高い水準を維持しました。

■ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



(注) 参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

■今後の運用方針

今後も、80年に及ぶ成長株投資の伝統と世界中に広がる株式調査網を活用し、柔軟かつ機動的ながら規律ある銘柄選択・ポートフォリオ運営を継続し、革新的なテクノロジー進化の果実を投資家の皆様にお届けすることを目指します。これまで通り、マクロ環境や増税等、企業業績に影響を与える様々な不確定要素に留意しつつ、足元の状況よりも長期のトレンド、構造変化やライフスタイルの変化の恩恵などに目を向け、長期的な利益成長が期待できる銘柄を見極めることに注力しています。

■お知らせ

信託約款の変更について

2023年11月25日付けで、下記の変更を行いました。

- ・ N I S A 制度における成長投資枠の要件に適合させるため、デリバティブ取引および外国為替予約取引の利用目的を明確化
- ・ 用語および書式の統一のための手当て

■1万口当たりの費用明細

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 売買委託手数料 (株 式)	4円 (4)	0.034% (0.034)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.021 (0.020) (0.001)
合 計	6	0.055

(注) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額(10,991円)で除して100を乗じたものです。なお、費用項目の概要および注記については前掲の(1万口当たりの費用明細)をご参照ください。

■売買および取引の状況 (2023年2月28日から2024年2月26日まで)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 —	千円 —	千株 14	千円 923,433
	外国	ア メ リ カ	百株 20,479	千アメリカドル 262,944	百株 42,277
ユ ー ロ			千ユーロ		千ユーロ
ド イ ツ		221	3,154	539	7,108
オ ラ ン ダ		1,332	23,577	728	37,970
ス ペ イ ン		78	455	1,417	9,182
イ ギ リ ス		1,318	千イギリスポンド 769	3,060	千イギリスポンド 2,215
香 港		1,295	千香港ドル 46,409	205	千香港ドル 6,448
韓 国		985	千韓国ウォン 6,829,186	1,655	千韓国ウォン 11,907,098
台 湾		7,710	千台湾ドル 441,775	12,410	千台湾ドル 832,463
中 国		— (4,109)	千中国人民元 (—)	3,995	千中国人民元 13,706

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等 (2023年2月28日から2024年2月26日まで)

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 国内株式

銘柄	前期末 株数	当期末	
		株数	評価額
電気機器 (100.0%)	千株	千株	千円
キーエンス	36.1	21.5	1,524,350
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	36 1	21 1 1,524,350 <1.2%>

(注1) 銘柄欄の () 内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国株式

銘柄	前期末 株数	当期末 株数	当期末 評価額		業種等
			外貨建金額		
			千ドル	千円	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
AMAZON.COM INC	1,768	1,402	24,546	3,690,739	一般消費財・サービス流通・小売り
ADVANCED MICRO DEVICES	4,250	3,066	54,134	8,139,682	半導体・半導体製造装置
ADOBE INC	—	327	18,108	2,722,802	ソフトウェア・サービス
ANALOG DEVICES INC	—	582	11,081	1,666,187	半導体・半導体製造装置
APPLE INC	4,201	3,859	70,441	10,591,624	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AUTODESK INC	—	318	8,181	1,230,175	ソフトウェア・サービス
COGNEX CORP	—	1,450	5,736	862,495	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CADENCE DESIGN SYS INC	—	396	12,023	1,807,797	ソフトウェア・サービス
NVIDIA CORP	2,047	975	76,914	11,564,842	半導体・半導体製造装置
LAM RESEARCH CORP	253	182	16,944	2,547,729	半導体・半導体製造装置
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	—	660	4,937	742,351	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	2,417	1,900	77,981	11,725,286	ソフトウェア・サービス
ENTEGRIS INC	1,691	1,433	18,998	2,856,601	半導体・半導体製造装置
NETFLIX INC	365	156	9,156	1,376,704	メディア・娯楽
SYNOPSYS INC	465	562	32,378	4,868,357	ソフトウェア・サービス
MERCADOLIBRE INC	77	51	8,381	1,260,200	一般消費財・サービス流通・小売り
TESLA INC	882	609	11,695	1,758,460	自動車・自動車部品
META PLATFORMS INC	—	136	6,630	996,923	メディア・娯楽
SERVICENOW INC	643	231	17,835	2,681,763	ソフトウェア・サービス
WORKDAY INC-CLASS A	—	607	18,584	2,794,297	ソフトウェア・サービス
MONGODB INC	872	187	8,452	1,270,843	ソフトウェア・サービス
UBER TECHNOLOGIES INC	—	1,364	10,667	1,604,035	運輸
BILL HOLDINGS INC	666	—	—	—	ソフトウェア・サービス
PAYLOCITY HOLDING CORP	440	—	—	—	商業・専門サービス
DATADOG INC - CLASS A	—	603	7,821	1,176,020	ソフトウェア・サービス
KANZHUN LTD	3,070	2,561	3,842	577,691	メディア・娯楽
KE HOLDINGS INC	4,429	—	—	—	不動産管理・開発
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A	—	509	8,455	1,271,296	金融サービス
ROBLOX CORP -CLASS A	2,900	—	—	—	メディア・娯楽
SNOWFLAKE INC-CLASS A	482	—	—	—	ソフトウェア・サービス

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額	金額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
DOORDASH INC - A	百株 1,603	百株 662	千アメリカドル 8,071	千円 1,213,589	消費者サービス
MAPLEBEAR INC	—	816	2,496	375,426	生活必需品流通・小売り
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	16,811	7,159	7,316	1,100,168	銀行
CONFLUENT INC-CLASS A	3,104	1,719	5,706	858,033	ソフトウェア・サービス
HASHICORP INC-CL A	2,394	—	—	—	ソフトウェア・サービス
GLOBANT SA	—	328	7,432	1,117,493	ソフトウェア・サービス
ATLIASIAN CORP PLC-CLASS A	1,367	458	9,383	1,410,916	ソフトウェア・サービス
HUBSPOT INC	436	126	7,675	1,154,162	ソフトウェア・サービス
SHOPIFY INC - CLASS A	2,274	1,783	13,598	2,044,666	ソフトウェア・サービス
PINDUODUO INC-ADR	—	530	6,778	1,019,184	一般消費財・サービス流通・小売り
ZSCALER INC	—	399	9,403	1,413,918	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 59,921	株数 38,124	621,790	93,492,472	
	銘柄数 < 比率 >	26	35	—	< 71.4% >
(ユーロ…ドイツ)					
SAP SE	1,446	1,128	千ユーロ 19,161	3,116,960	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 1,446	株数 1,128	19,161	3,116,960	
	銘柄数 < 比率 >	1	1	—	< 2.4% >
(ユーロ…オランダ)					
ASM INTERNATIONAL NV	232	240	13,365	2,174,196	半導体・半導体製造装置
ASML HOLDING NV	674	432	37,387	6,081,888	半導体・半導体製造装置
BE SEMICONDUCTOR INDUSTRIES	—	851	13,067	2,125,689	半導体・半導体製造装置
ADYEN NV	116	103	15,236	2,478,541	金融サービス
小計	株数・金額 1,023	株数 1,628	79,057	12,860,316	
	銘柄数 < 比率 >	3	4	—	< 9.8% >
(ユーロ…スペイン)					
AMADEUS IT GROUP SA	2,225	886	5,342	868,991	消費者サービス
小計	株数・金額 2,225	株数 886	5,342	868,991	
	銘柄数 < 比率 >	1	1	—	< 0.7% >
ユーロ計	株数・金額 4,696	株数 3,643	103,560	16,846,267	
	銘柄数 < 比率 >	5	6	—	< 12.9% >
(イギリス)					
WISE PLC - A	8,388	6,645	千イギリスポンド 5,708	1,086,861	金融サービス
小計	株数・金額 8,388	株数 6,645	5,708	1,086,861	
	銘柄数 < 比率 >	1	1	—	< 0.8% >
(香港)					
TENCENT HOLDINGS LTD	—	1,090	千香港ドル 31,697	609,220	メディア・娯楽
小計	株数・金額 —	株数 1,090	31,697	609,220	
	銘柄数 < 比率 >	—	1	—	< 0.5% >
(韓国)					
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	5,274	4,605	千韓国ウォン 33,571,251	3,796,908	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 5,274	株数 4,605	33,571,251	3,796,908	
	銘柄数 < 比率 >	1	1	—	< 2.9% >

銘柄	前期末	当	期末		業種等		
			株数	株数		評価額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
(台湾)	百株	百株	千台湾ドル	千円			
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	36,270	33,940	2,365,618	11,264,836	半導体・半導体製造装置		
ASPEED TECHNOLOGY INC	620	—	—	—	半導体・半導体製造装置		
SILERGY CORP	5,270	3,520	144,496	688,075	半導体・半導体製造装置		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	42,160 3	37,460 2	2,510,114 —	11,952,911 < 9.1%>		
(中国)			千中国人民元				
GLODON CO LTD-A	11,760	11,874	15,864	330,863	ソフトウェア・サービス		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	11,760 1	11,874 1	15,864 —	330,863 < 0.3%>		
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	132,201 37	103,442 47	— —	128,115,505 <97.8%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国・地域別株式評価額の比率。

(注3) 単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

2024年2月26日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 129,639,855	% 98.3
コール・ローン等、その他	2,298,629	1.7
投資信託財産総額	131,938,484	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末における外貨建純資産129,417,587千円の投資信託財産総額131,938,484千円に対する比率は、98.1%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカドル=150.36円、1ユーロ=162.67円、1イギリスポンド=190.40円、1香港ドル=19.22円、100韓国ウォン=11.31円、1台湾ドル=4.7619円、1中国人民元=20.8555円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年2月26日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	131,938,484,862円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,373,747,158
株 式(評価額)	129,639,855,514
未 収 入 金	890,575,998
未 収 配 当 金	34,306,192
(B) 負 債	946,610,404
未 払 金	353,047,424
未 払 解 約 金	593,512,049
そ の 他 未 払 費 用	50,931
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	130,991,874,458
元 本	88,026,566,340
次 期 繰 越 損 益 金	42,965,308,118
(D) 受 益 権 総 口 数	88,026,566,340口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,881円

- (注1) 期首元本額 116,315,914,057円
 追加設定元本額 9,238,918,863円
 一部解約元本額 37,528,266,580円
- (注2) 期末における元本の内訳
 ティール・ロウ・プライスグローバル・テクノロジー株式会社Aコース (為替ヘッジあり) 29,747,461,130円
 ティール・ロウ・プライスグローバル・テクノロジー株式会社Bコース (為替ヘッジなし) 58,279,105,210円

■損益の状況

当期 自2023年2月28日 至2024年2月26日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	563,722,603円
受 取 配 当 金	550,994,721
受 取 利 息	12,669,729
そ の 他 収 益 金	58,153
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	64,609,086,051
売 買 益	68,416,965,447
売 買 損	△ 3,807,879,396
(C) そ の 他 費 用 等	△ 24,888,005
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	65,147,920,649
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△18,427,704,139
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,016,799,533
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 4,771,707,925
(H) 計 (D + E + F + G)	42,965,308,118
次 期 繰 越 損 益 金(H)	42,965,308,118

- (注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) (C)その他費用等にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。